

学校経営方針「歩いていこう 自分から」（令和8年度）

生駒市立生駒台小学校

はじめに

いつの時代にあっても、教育のめざすところは、「子どもに、確かな学力をつけること」「子どもを、自立した社会人に育てること」にある。

本校の教育は、校歌の一節である「歩いていこう 自分から」を根本理念とし受け継がれ、実践されてきた。この理念に基づき、児童も、教職員も自分らしさを大切にし、自主・自立の精神で自己実現を目指し、日々研鑽に励む学校を目指したい。生駒台小学校が長年の歴史で培った伝統と全教職員の協力と和を礎に、創意と英知を集め、教育活動を推進していきたい。

また、家庭や地域との連携を深め、保護者・地域の願いに応え、教育課程のねらいを達成できる地域に開かれた学校づくりに努めていきたい。

今年度、「生駒市教育大綱」をもとに大切にしたいこと 「自分から 自分らしく」

【めざす子ども像】

- つよいからだの子
- やさしい子
- ふかくかんがえる子
- すすんではたらく子

【めざす学校像】

- 子どもが輝く学校
- 挑戦する学校
- 信頼される学校

【めざす教師像】

- 教育専門職として職務に専念する教師
- 地域や保護者に信頼される教師
- 人権尊重の精神に徹し、子どもを愛する教師

1 自分で選び、自分に合った方法で、自分のペースで学ぶ

- 自分らしく学び挑戦できるよう、自分から学びに向かう姿勢を大切にします
- 正しい判断力と強い意志を育み、自己実現を目指す学びを進めます
- 学びの基礎・基本となる内容の確かな定着を図ります

2 みんなが楽しく学び 個性を發揮できる場をつくる

- 個性を大切にし、なかまと学び合う場をつくります
- できないことができるようになる経験を大切にし、自分の伸びを実感できる学びを進めます
- 伝え合う力を育み、「生きる力」や「人間力」の具現化を図ります

3 ダイバーシティ&インクルージョンを推進する

- 心豊かにして生命・人権を尊び、人権が大切にされる学校づくりを進めます
- 自他尊重の精神及び公共の精神を基盤として、みんなのために働く力を育てます
- 国際理解と協調につとめ、多文化と共生できる態度を育てます

4 より地域づくりへの意識を深め、「地域と共にある学校」へ

- 地域と共にある学校として、地域に信頼される学校づくりを進めます
- 取組や活動が見える学校として、学校の取組を分かりやすく伝えます
- 地域や保護者に信頼される教師として、連携を大切にします

5 先生たちがより楽しく働きやすい環境をつくる

- 教職員が生き生きと元気な学校となるよう、働きやすい学校づくりを進めます
- 教育専門職として職務に専念する教師として、授業と子ども理解に力を注ぎます
- 学校評価を学校改革に活かし、よりよい学校づくりを進めます

6 学校独自の実践

- 合言葉「歩いていこう 自分から」を学校の文化として、日々の学びと生活の基盤にします
- 自ら進んで心身を鍛える子どもを育てます
- 人権尊重の精神に徹し、子どもを愛する教師集団として、子ども一人ひとりに向き合い続けます

【今年度の重点】（★：今年度特に重点をおきたいこと）

★元気なあいさつに始まり、喜びに満ちたあいさつに終わる学校生活を目指します。

⇒「あいさつ」は魔法の言葉 コミュニケーションの第一歩 ⇒⇒台小の大きな強みに

★主体的な学習、運動、学校行事等を通して、「できないこと」が「できるように」なるよう支援し達成感を味わわせます。（自己肯定感の醸成）

⇒チャレンジする機会をつくる チャレンジを認めあう

★新しい時代に求められる教育実践への取り組みを進めます。

令和8年度 研究主題 「読解力を土台に、学びを深める力と豊かな人間性の育成」

⇒自分のペースで自分らしく主体的に楽しく学ぶ・一人ひとりを伸ばす教育

★体力づくりの取組を進め、運動好きな児童を育成します。

⇒体づくり体操・体育授業での体づくり運動・体幹を鍛える活動・児童主体の大縄大会等

★学校運営協議会を基盤とし、コミュニティスクールとして、地域関係機関・団体等と連携を深めながら、地域と共にある学校づくりを推進します。

⇒地域学校協働活動(学校ボランティア)の積極的な取組

★児童を不審者や事故・災害等の危険から守るため、保護者・地域と連携を図り、安心で安全な学校体制整備を行います。（熱中症対策の徹底・感染症対策の徹底）

★教職員一人ひとりが専門性を発揮し、子どもと向き合う時間を確保できるよう、市の実施計画を踏まえた業務改善に取り組みます。

⇒業務量の適正化と健康確保を通じて、持続可能で魅力ある学校づくりを推進

☆「学校に行くことが楽しみ」と 誰もが思える台小をめざして ☆